



No.888

2025

11

福祉タイムズ



編集・発行 社会福祉法人神奈川県社会福祉協議会



今月の表紙

和泉短期大学と相模女子大学の学生有志による「地域福祉ボランティア横地ゼミ」の学生と顧問の横地厚さん（前列・左から2番目）。

学生たちは福祉のボランティアに主体的に取り組み、仲間とともにさまざまな経験を重ねている。出会いの数だけ、笑顔の未来が広がっていく。

詳しくは7面へ→
(撮影：後藤京子)

Contents

特集 P2

3人に1人が高齢者の時代、2040年に向けた介護人材確保
ー福祉人材センターにおける無料職業紹介事業

NEWS&TOPICS P4

年末たすけあい運動にご協力お願いします！
神奈川県共同募金会

県社協のひろば P6

自らの強みに気づき、利用者に選ばれる事業所へ
ー第三者評価の結果から、さらなるサービスの質の向上のヒントをつかむ

創刊
888号
記念号

P2

インタビュー

私たちのタイムカプセル
ー8年前の高校生たちが歩む、“福祉の今”ー

888号記念!

P4

クイズに挑戦してプレゼントゲット!

特別企画は裏表紙から
お楽しみください!

GO!

3人に1人が高齢者の時代、 2040年に向けた介護人材確保

ー福祉人材センターにおける無料職業紹介事業

介護人材は、2025年度には全国で約37.7万人が不足すると言われてきましたが、来る2040年度には全国で約272万人必要となり、現状のままだと約57万人が不足すると予測（本県では46千人）され、さらに深刻な状況になっています。

ここ10年の我が国の介護人材確保対策を振り返ると、無資格・未経験者等の参入を推奨するなどすそ野を拡大する施策が展開されてきましたが、本稿では、2040年に向けた介護人材確保の動向から、本会かながわ福祉人材センター（以下、福祉人材センター）の無料職業紹介事業についてお伝えします。



2040年に向けた人材 確保施策の動向

福祉人材センターは1992年に法制化され、職業紹介事業を開始しました（本県では1991年開所）。一方、経済の活性化や市場競争の促進を目的とした規制緩和政策が広く進められていく中で、1999年の職業安定法改正で職業紹介事業は原則自由化となり、福祉・介護・保育分野も例外なく民間職業紹介事業者が参入するようになりました。また、地方自治体等による就職相談会などの取り組みが各地で行われてきましたが、こうした動き以上に人口減少と少子高齢化は進行し、介護人材の確保は厳しさを増しています。

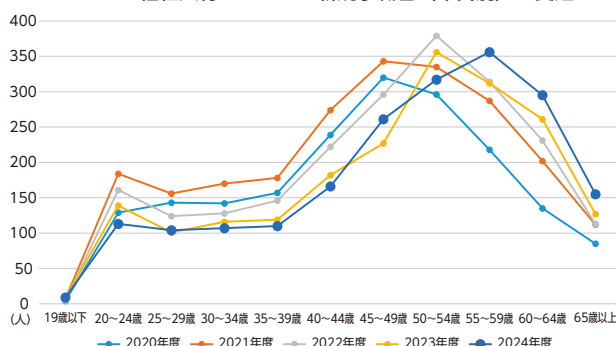
情を踏まえた効果的な事業の実施等の促進に向けた対応について」（社援基発0404第1号、厚労省社会・援護局福祉基盤課長通知）を发出し、「福祉人材センターの事業と都道府県の人材確保対策との連携・調整」などの方針を示しました。

また、国が本年7月にまとめた「2040年に向けたサービス提供体制等のあり方に関するとりまとめ」では、大きく4つの論点が示され、その一つに介護人材確保等における現状と課題、今後の方向性が挙げられています。現在、社会保障審議会福祉部会では、専門的観点から検討を進めるため、本年5月に「専門委員会」を設置し、人材確保に関するヒアリングと議論を進めています。

無料職業紹介事業・「すそ野拡大」の取り組みから

ここ5年の間、福祉人材センター利用者（新規求職者）の年齢は上がってきています（グラフ参照）。その理由の一つは高齢者雇用安定法改正による定年引上げや廃止の影響を受けたものと考えられます。また、求職者が希望する働き方も多様化が

かながわ福祉人材センターの新規求職者（年代別）の変遷



進み、福祉人材センターで相談に応じるキャリア支援専門員が求職者と求人事業者との間で個別に調整を行う機会も、それに係る時間も増えてきました。ここでの求職者はすぐに就職する必要がある方もいますが、人生100年時代と考え、定年までの時間や、失業手当の受給期間など、時間をかけて再就職先を探す方も少なくありません。次に、中高年齢者の再就職の特徴がみられる事例をご紹介します。

事例1 無資格・未経験からのキャリアアタチエ

50代後半の方。今の仕事を定

年まで続けるか、全く違う仕事にキャリアチェンジするか迷っていたが、ハローワークで福祉人材センターのキャリア支援専門員に相談した（※地域巡回型の「福祉のしごと相談」）。そこで「福祉の仕事を知る懇談会」への参加を勧められ、その後しばらく「就労支援」を受ける。そして高齢者のデイサービスを数カ所見学した後に、地元のデイサービスに応募し採用が決定した。

事例2 「介護の入門的研修」をきっかけに再スタート

60代前半の方。介護職員初任者研修を修了していたが、これまで介護の仕事はしてこなかった。これからの仕事として考えた時、自分に務まるか不安だったが、学び直しとして「介護の入門的研修」（23時間）を受講した。そこで福祉人材センターのキャリア支援専門員による「就労支援ガイダンス」を受け、センターの「求職登録」の手続きを行い、その後、地元の法人が行う「見学会」を紹介される。そこで見学した特別養護老人ホームに応募し、採用が決定した。

* * *

以上のように最初に中高年齢者の求職者は迷いや不安を抱え

ていますが、福祉人材センターでは求職者が介護職に興味を持ったきっかけや、就職に向かう動機を尊重し、求職者が希望する法人・事業者と出会うことを目標とした就労支援を行っています。

大きく変わってきた福祉施設への入職状況

本年10月に県立高校での「出張介護授業」を福祉人材センターと協働して実施した社会福祉法人上溝緑寿会（相模原市中央区）、理事長の佐藤和夫さんに、介護人材確保の現状等について伺いました。

―法人理念、創設時からの地域への想い―

「人生は、いつでもあなたが主役です」は、上溝緑寿会の法人理念です。開業以来、「高齢者福祉施設は、本来どうあるべきなのか」を模索し、追求してきました。また、地域福祉を支える一つのファクターになっていくという気持ちはずっとあって、上溝を中心とした地域に貢献していきたいという想いを法人の中心に置こうと職員に話してきました。職員一人ひとりにこの想いは浸透していると感じ

ています。

―人材確保の現状―

ここ数年の人材不足は、2019年末から始まったコロナ禍以降、本当に厳しい状況が続いています。相模原市という立地では、業種や施設種別、地域を超えて人材確保競争の激しさを感じます。八王子市、町田市に隣接していることも大きく影響しています。コロナ禍では、福祉施設や病院などで働く人々を、社会に不可欠な仕事に従事する人・エッセンシャルワーカーであると言われましたが、一方でマスク等を通じて、大変さが強調されていたようにも感じています。無資格・未経験の方には特に魅力ややりがいをお伝えしたいと考えています。

今年から初めてミヤンマー出身の職員を採用しています。何事にも前向きで、勤勉です。介



寸劇を取り入れた高校での出張介護授業

護福祉士の資格取得を目指しているの、法人としての期待は大きく、全面的に育成・支援していきます。

―福祉人材センターへの要望―

かつては、養成校で学んできた介護福祉士が多く入職していましたが、今は、無資格・未経験の方など入職者の背景は多様となっています。このため法人では入職後に介護職としての教育を丁寧に行わなければならない状況です。例えば、社会福祉の基礎であったり、ケアの基本、コミュニケーション技術などです。特に「受け止める」話をしっかりと聞く」などの介護職の「社会人としての基礎教育」はサポートしていただきたい分野です。

残された課題、福祉人材センター事業の「見える化」の推進

ここまで2040年に向けた介護人材確保の制度動向、福祉人材センターにおける無料職業紹介事業の現状、人材確保における法人の声を取り上げました。この他にも、潜在介護福祉士等の発掘と再就職支援、人材育成・資質向上（専門性の向上）、定着促進（離職防止）など、2

040年に向けた課題は山積しています。

昨年度、福祉人材センターでは、○福祉人材センターの役割・機能、現事業等の整理、○福祉人材センター事業の「見える化」を試みました。無料職業紹介事業の地域展開を通じ、法人・事業者や養成校、職能団体などの関係機関・団体との関係を拡充し、福祉人材センター事業の「見える化」を推進するとともに、今後さらに社協ネットワークの可能性を意識しながら介護人材確保という大テーマに臨んでいきたいと考えています。

社会保障審議会
(福祉部会
福祉人材確保
専門委員会)



2040年に向けたサービス提供体制等のあり方に関するとりまとめ



福祉のお仕事

「都道府県福祉人材センター・バンクの重点的な取り組みを紹介します！」に本会も掲載しています



(かながわ福祉人材センター)

年末たすけあい運動にご協力お願いします！



共同募金運動は、10月から翌年3月までの6カ月間実施する「赤い羽根募金（一般募金）」と、12月に1カ月間実施する「年末たすけあい募金」があります。

「赤い羽根募金」は、主に県内の民間社会福祉施設や団体が地域福祉を推進するための事業に、「年末たすけあい募金」は、市区町村が地域単位で実施する生活支援事業などに活用されています。

「年末たすけあい募金」は生活困窮者の越年支援を目的として、昭和28年に神奈川県が提唱し神奈川県社協が実施主体となって始まりました。その歴史は古く、明治時代後期から救貧を目的とした民間活動として広がり、昭和初期から戦後にかけて全国各地域で民生委員（戦前は方面委員）が中心となって、住民同士が米や餅、衣類などを持ち寄り、お互いの生活を手助け合う「一品持ち寄り運動」が起源と言われています。

近年は一人暮らし高齢者の見守り活動をはじめ、障がい者や子育て家庭を支援する小規模団体の活動などを支援してきましたが、令和2年度以降のコロナ禍において、

生活困窮者への食糧および生活物資の支援や社会的に孤立している方々への支援など、喫緊の課題への取り組みなどにも支援の輪を広げました。

コロナ禍における行動制限は大幅に緩和された一方で、住民同士の交流が希薄化し、社会的孤立がより顕著となり、地域のなかでのつながりの再構築や居場所づくりが必要となっています。また、コロナ禍での離職等により経済的に困窮されている方々、さらに昨今の物価高騰により日常生活に困難をきたしている方々など、さまざまな社会的課題が顕在化しており、喫緊の対応が求められています。

今回は、鎌倉市社協が令和6年度に実施した年末たすけあいの助成事業の一例をご紹介します。

鎌倉市社会福祉協議会

▽認知症の方と家族を支える

クリスマス交流会

認知症の方を支える家族の会「かまくらりんどうの会」では、介護の経験を共有し、介護者同士のつながりを育みながら活動を続け

ています。

令和6年12月19日、鎌倉市福祉センターでクリスマス会を開催しました。認知症当事者やその家族、地域包括支援センターの保健師、市社協職員など約30名が参加し、クリスマスソングやマジックショー、ジャンケン大会で盛り上がり、会場は笑顔に包まれました。

会の後にはケーキやコーヒーを囲んで交流し、近況を語り合いながら、同じ立場だからこそ分かち

かまくらりんどうの会



←紹介動画はこちら！
(鎌倉市社協 Instagram)



深沢地区社会福祉協議会



←紹介動画はこちら！
(鎌倉市社協 Instagram)



合える思いや悩みを共有しました。参加者からは「仲間とお話ができるのは嬉しい」との声も寄せられ、こうした当事者同士の交流を支える活動に、年末たすけあい募金が活用されています。

▽子どもと地域がつながる

お正月遊び

深沢地区社会福祉協議会では、年末たすけあい募金を活用し、子ども達が地域の方々とふれあう場

を大切に育んでいます。

その一環として、令和7年1月7日、市立深沢小学校体育館で正月遊びを「アフタースクール」と「学童保育」を一体的に運営する「放課後かまくらっ子ふかさわ・ふじづか」と共催で実施しました。

当日は、当該地区社協のほか、民生委員児童委員協議会、地域包括支援センター、市社協職員など計35名が指導員として参加し、小学生80名余りが「鎌倉かるた」「けん玉」「あやとり」「お手玉」など10種類の昔遊びを体験しました。

ベテランの指導員から教わるうちに上達した子ども達からは「みんなで遊べて楽しかった!」「もっとやりたい!」といった声が聞かれました。

当該地区社協では、世代間交流を活動の柱としています。子ども達が伝統的な遊びを楽しみ、地域のつながりを実感するこの貴重な機会は、年末たすけあい募金に支えられ、健やかな成長へとつながっています。

鎌倉市社協では、年末たすけあい運動の趣旨を大切にしながら、地域のさまざまなニーズに応じた活動を柔軟に支えられるよう、令和6年度より助成のしくみやプログラムなどの見直しを進めています。

年末たすけあい募金

●実施期間

令和7年12月1日(月)～31日(水)

●寄付金受付窓口

共同募金会市区町村支会

●寄付金・配分金の取り扱い

寄付金は、当該地域のために全額活用されます

●問い合わせ先

(福) 神奈川県共同募金会 ☎045-312-6339

年末たすけあい募金の詳細や

それぞれの受付窓口はHPをご覧ください

<https://www.akaihane-kanagawa.or.jp/>



す。

今後も年末たすけあい運動を通じて、市民の皆さまからの善意を地域のつながりへと生かせるよう、安心して暮らせる町づくりを目指していきます。

* * *

今年の「年末たすけあい募金」の目標額は県全体で3億7732万円です。

住み慣れた街で安心して暮らし、いくために、さまざまな地域福祉事業が計画されています。

皆さまの温かいご支援をお待ちしています。
(県共同募金会)

● information ●

寄附金品ありがとうございました

【県社協への寄附】 木原洋司、木原裕司、古積英太郎

【ともしび基金】 神奈川県立鎌倉支援学校、(福) 恩賜財団済生会支部神奈川県済生会横浜若草病院、横浜ビッグフットミーティング、栗田航伎、ACAかながわグループ

【交通遺児等援護基金】 (株) エスホケン

【子ども福祉基金】 脇隆志、(株) エスホケン

以上、合計12件(匿名含む)146,165円

【寄附物品】 神奈川トヨタ自動車(株)、神奈川県労働者福祉協議会、シニアクラブていけん

【ライフサポート事業】〈寄附物品〉

(N) セカンドハーベスト・ジャパン、(公社) フードバンクかながわ



神奈川トヨタ自動車(株)より県内特別支援学校へ寄贈予定のベルマークを受領し、令和7年10月9日、受領式を実施

(広告)

福祉タイムズ・
リニューアルに向けた
読者アンケート実施中!
(2025年12月26日まで)



抽選で30名様にAmazonギフトカード(500円分)プレゼント☑



神奈川県労働者福祉協議会より母子生活支援施設ヘタオルを寄贈いただき、令和7年10月10日、林克己会長(右)に感謝状を贈呈

(広告)

ー 社会福祉施設の設計監理 ー

株式会社 安江設計研究所

東京都港区高輪 2-16-53-5 階

Tel 03 (3449) 1771(代) / Fax 03 (3449) 1772

E-Mail yasue@yasue-sekkei.co.jp

URL <http://www.yasue-sekkei.co.jp/>

新築・増築・改修の他、耐震診断・建物定期報告・
アスベスト調査等お気軽にご相談ください

印刷のことならおまかせください

ポスター・パンフレット
記念誌・各種伝票
封筒・DM 発送代行
イラスト作成

なんでも
ご相談ください



株式会社 あんざい

横浜市港南区下永谷 3-24-29

TEL 045-822-8497

E-mail anzai@p-anzai.jp

<http://www.p-anzai.jp>

あんちゃん

自らの強みに気づき、利用者を選ばれる事業所へ

— 第三者評価の結果から、さらなるサービスの質の向上のヒントをつかむ

福祉サービス第三者評価（以下、第三者評価）は、事業所の提供するサービスを公正・中立な評価機関が専門的かつ客観的な立場から評価し、その結果を公表します。

第三者評価は、受審そのものがゴールではなく、受審のプロセスを通して、事業所が自らのサービスの強みや課題を把握し、さらなる質の向上に向けた取り組みを進めていくことを目的にしています。

今回は、横浜市区にある特別養護老人ホーム恒春ノ郷における受審後の取り組みから、第三者評価の活かし方について考えます。

恒春ノ郷の取り組みから

外部から事業所のサービスの良いところ、強みを評価してもらえる機会は多くありません。恒春ノ郷では、第三者評価の過程における自己評価や利用者アンケート調査から、職員が日頃のサービスを振り返り、課題だけでなく強みを知る貴重な機会となりました。加えて、第三者の立場から、改めて事業所のサービスの強みを伝えられたことで、職員の自信となり、福祉

サービスの質をより高めていく原動力になっていきます。同様に、受審事業所のほとんどから「自己評価の作業は大変だったが、評価調査者から課題だけでなく、良いところもたくさん挙げてもらい、励みになった」「日頃、当たり前に行っているサービスが強みと知り、新たな気づきとなった」といった声が寄せられています。

評価結果を深める

評価という言葉から、できていないことに着目しがちですが、評価結果から何に気づき、具体的にどう改善していくか。組織内で話し合いを重ね、職員全員で共有していくことで、職員のより良いサービス提供への意欲が高まってくるとともに、事業所のそうした前向きな姿勢は、利用者や地域からの信頼を得ることもつながっていきます。

さらなる福祉サービスの質の向上に向けて、第三者評価を積極的に活かして取り組んでみませんか。（福祉サービス推進部・かながわ福祉サービス第三者評価推進機構）

第三者評価を受審した事業所に聞きました

【令和7年1月受審】（福）親善福祉協会 特別養護老人ホーム恒春ノ郷 施設長 平野貴之さん



Q. 受審の動機を教えてください。

最初の受審から4年が経過し、コロナ禍で止まっていた運営の見直しや、人材不足が続く中でサービスの質を落とさないための生産性の向上など、第三者の視点で見てもらってはどうかと考えたのがきっかけでした。

Q. 受審したことによる効果、第三者評価で重要なことを教えてください。

事業所の強みや課題に気付くきっかけとなりました。評価結果の良し悪しで終わらせるのではなく、評価をどう活かしていくのが重要と考えます。また、一部の幹部職員だけでなく職員全体で第三者評価の目的と結果を共有することで、自分たちの事業所では何ができていて、何が不十分なのかといった事実を知ることが大切だと感じます。そして、把握した課題にどのように取り組んでいくかをトップが職員に示していくことも重要です。

Q. 受審後、どのような取り組みにつながりましたか？

毎月、事業所内で開催している業務改善委員会の中で、評価結果がb評価（さらなる取り組みの余地がある状態）となった項目を中心に、改善に向けて話し合うことにしました。当初、評価結果を見た職員から大きな反応はありませんでしたが、評価を改善につなげ、福祉サービスの質の向上を図ることで“利用者を選ばれる事業所”になっていこうと伝えました。具体的な取り組みとしては、文字が多い事業計画を利用者家族にも分かりやすくするためのダイジェスト版の作成、職員によって異なっていた記録の仕方の勉強会等の企画などを進めています。難しい課題からではなく、手をつけやすいところから改善していくことがポイントの一つだと考えて取り組んでいます。



業務改善委員会では、所属を越えて積極的に意見を交わしている



マスコットキャラクター
ふくしみるちゃん

福祉サービス第三者評価事業は、「福祉サービスの質の向上」と「利用者のサービス選択に資する情報提供」を目的に実施しています。第三者評価の詳細、各事業所の評価結果報告書などは推進機構のホームページ（<https://www.knsyk.jp/service/hyoka>）をご覧ください。



活動を通してたくさんの人と出会えたこと。 私たちが人と人をつなぐ存在になれたのが嬉しい

和泉短期大学、相模女子大学 学生有志「地域福祉ボランティア横地ゼミ」(相模原市)

「地域福祉ボランティア横地ゼミ」は、和泉短期大学と相模女子大学の学生有志が集まり、大学での学びとは別に、福祉のボランティア活動に取り組む自主ゼミです。令和7年度は25名程の学生が参加し、自分たちで活動を企画し、東日本大震災の復興支援、共同募金活動、子ども食堂や畜福連携プロジェクトなどの活動に取り組んでいます。

仲間と一緒にさまざまな場所に向き、たくさんの出会いと経験を瑞々しい感性で受け止め、自分たちができることに積極的に取り組む学生たち。令和7年度のゼミ役員を務める和泉短期大学児童福祉学科2年生の6名に、いまの気持ちを言葉に紡いでもらいました。

ーボランティア活動の楽しさは？

東北の復興支援活動で現地の方々温かく迎えてくれて、自分からもっともこの人たちと話したいって思いました。横地ゼミには先輩から誘われて参加しました。“楽しければいいじゃん”みたいなノリも大事だと思っています。(川崎輝さん)



子ども食堂で保護者の方に「こうやってボランティアをしてくれるお姉さんたちがいてくれて本当に助かる。嬉しいの。ありがとう」って言うてもらえて、人の役に立てたという実感がして、本当にこの活動をやって良かったなって思いました。

(谷合美咲さん)

活動自体も楽しいし、ゼミの企画会議で一つのことにもみんなで頑張ろうって向かっていく時間もすごく楽しい。みんなで作り上げていく過程にやりがいを感じるし、みんなと一緒にやっていくのっていいなって思っています。(小泉奈那さん)

ー横地ゼミのこれから

私が横地ゼミに入るきっかけになった子ども食堂を12月に私たちの手で一から作ることができることにすごくワクワクしています。精一杯やりたいです。就職してからも、私の得意なことを活かしながら子どもたちをサポートしていきたいです。

(橋本侑奈さん)

ずっと続けている和太鼓と子どもを繋げられないかなって考えていま

す。自分の得意なことや好きなことを持っている人たちがもっともっと集まって、いろんな人とまた繋げ合わせれば今までにないことがもっとできる。就職してからも関わりたいなと思います。(矢田妃依さん)

私たちが受け継いだものを一年生に引き継いで、横地ゼミの活動が広がっていけばいいなと思うし、この活動が残ってくれたら自分たちの軌跡も残るなって思っています。それを通して、もっといろんな人がボランティアをしてみたいと思えるきっかけだったり、ここでなら始められるという第一歩の場所になれたらいいなって思っています。(北嶋桜乃さん)



「かながわ畜産の日フードフェス」(11月2日)でのボランティア活動に向けては障害者福祉施設のパンづくりと養豚農家を見学して利用者や関係者の想いに触れ、それらをより多くの人にも伝えようとメニュー表やポップ、展示パネルを手作りしてPRを行いました

ロングインタビューは
こちらから！



写真向かって左から、北嶋桜乃さん、橋本侑奈さん、谷合美咲さん、矢田妃依さん、顧問の横地厚さん(相模女子大学社会マネジメント学科准教授、和泉短期大学児童福祉学科非常勤講師)、小泉奈那さん、川崎輝さん

(広告)

事務所・施設のセキュリティ対策 及びBCP対策は万全ですか？

75 TOYOKO
SYSTEM

個人情報などの大切なデータを安全に管理出来ていますか？

最新のサイバー攻撃を完全に防ぐことは難しく、**侵入されることを想定したセキュリティ対策が必要**です。また、お手持ちの**大切なデータを1ヶ所で管理することは大変危険**です。クラウドのサービス等と連携し、バックアップをすることがとても重要です。弊社では実際に訪問させて頂き、各社会福祉協議会様や福祉団体様でのノウハウを活かし、お客様に最適なプランをご提案します！

お問合せ：東横システム株式会社 IT営業部 TEL：03-5748-8141 担当：隼田(はやた)



Question
04

今から**8**年前の2017年に、創設100周年を迎えた
社会福祉に関連する制度・仕組みは次のうちどれでしょう？

- ① 生活保護法 ② 社会福祉協議会
- ③ 民生委員制度 ④ 老人福祉法

ヒント／



このキャラクターたち！

Question

05

社協のキャラクター当てクイズ！

①～④のキャラクターが活躍している社協（地名）はどこでしょう？
正しく線で結んでみましょう！



相模原市 鎌倉市 藤沢市 座間市 開成町 大井町

市町村社協の
サイトから
探してみよう！



全問正解者に 抽選でプレゼント！！

888や“ふくし”にちなんだ商品を県内の福祉事業所からピックアップ！
クイズに**全問正解した方の中から抽選**で、3種類の景品を**各8名様**にプ
レゼントいたします。
クイズの回答と希望する景品は、右上の二次元コードから受け付けています。
皆様のご応募をお待ちしております♪

回答は
こちらから



回答期間 2025年
12月25日（木）まで

1
横濱蜂蜜
300g1本

8本3つ(888)

→はちみつ♡

認定NPO法人
コロンプスアカデミー
横濱蜂蜜 Instagram →



2
ふくらん
プリン
3種アソート

“ふくらん”→ふくしかふくらむ♡

(福) 県西福祉会 ふくらん
HP →



3
幸せ餃子
(中) 12個入
(冷凍品・
化粧箱入り)

ハ→末広カリ→幸せ・ハッピー♡

(福) 寿徳会 ハッピーラボ
HP →



正解者へのプレゼント発送時期（目安）：2026年1月下旬以降
プレゼントの当選発表は、景品の発送をもって代えさせていただきます。

各商品の詳細（本会 HP）はこちら →



888号
記念!

クイズに挑戦して プレゼントゲット!

Question

01

聴覚に障害のある方が
安心・安全に自動車等を運転できるよう、
自動車等に表示することが
定められているマークは
次のうちどれでしょう?



①



②



③

Question

02

全国唯一の**八**方厄除けの守護神として
知られる神奈川県内の神社はどこ?



Question

03

羽根募金クイズ!

「羽根募金」には、たくさん色があり、
それぞれの羽根の色は、支援する分野や
活動のテーマを表しています。
次の色の羽根と活動内容を正しく線で
結んでみましょう!

赤



● 児童養護施設の
子どもたちのために

緑



● 海難救助活動を
支援するために

黄色の
羽根

● 臓器移植を
支援するために

水色



● 森林づくりなど
国土の緑化のために

オレンジ



● 海難事故等で
親を亡くした子どもたちを
支援するために

青



● じぶんの町を良くする
しくみのために



田中 公樹さん

特別養護老人ホーム勤務



喜田 行哉さん

特別養護老人ホーム勤務



横山 愛夏さん

有料老人ホーム勤務

喜田さん：自分は「一日に必ず利用者さん全員に一言ずつ話す」を心がけています。食堂に移動している時に挨拶したり「今日は何月何日ですね」と声をかけたり。利用者さんに少しでも笑ってもらえるように意識しながら接しています。

横山さん：私は「話しやすいお姉さん」を目指しています。利用者さんとお話する時は基本、敬語なのですが、少しだけくれた言い方も混ぜて、利用者さんが話しやすい距離感や空気を作るようにしています。

平野さん：工作中、マスクをしていると表情が伝わりにくいので、利用者さんに怖がられてしまわないように、声のトーンや目元で笑顔を表現するようにしています。学生時代に「笑顔が大切だよ」とよく言われたことを思い出します。

**8年後は、
どんな自分になっていたいですか？**

喜田さん：今、介護支援専門員（ケアマネジャー）の試験勉強をしているんです。というのも、祖父が認知症を発症した時、家族からいろいろと相談を受けたんですが、介護の知識だけではあまり答えられなくて、もっと広く福祉を学びたいと思ったんです。8年後やもっと先の未来で、家族が年齢を重ねた時に少しでも手助けできるようになりたいです。

田中さん：今はフロアの中でも先輩になってきていて、8年後はもっと“引っ張る側”を任されていると思います。今度うちの施設でお祭りイベントを開催するんですが、運営リーダーを任されているので、みんなをまとめられる存在になりたいですね。

伊藤さん：漠然としているんですが、利用者さんにとって“気持ちのいい介護”、“安心してもらえる介護”を、これからも学び続けていけたらと思います。

横山さん：初心を忘れず、利用者さん一人ひとりと真摯に向き合っていたいです。それが一番大事かなと思います。

飯田さん：8年前の自分からは今の姿も想像できなかったのですが、8年後もきっと「こんなふうになってるんだ」って思っているはず（笑）。でも、私も初心を忘れず、利用者さんと笑顔で関われる介護福祉職でいたいです。

平野さん：介護福祉の仕事を“好き”でいられる自分でいたいですね。その気持ちを忘れずにいたいです。



ロングインタビューは
こちらから！



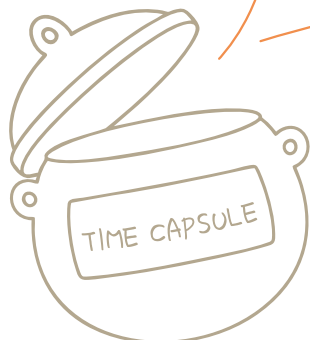
当時皆さんに**介護福祉を**教えていた**林睦先生**にもお話を伺いました！

学ぶ立場だった彼らが、今は後輩に伝える立場になりました。これからは求める側ではなく「自分たちが何とかしよう」と、主体的に動ける先輩になってもらいたいなと思います。
学生時代から介護福祉を学んでいた彼らだからこそ、これからも夢を持って、その夢を後輩たちに伝えていける人になってほしいです。



元・津久井高校福祉科の**林睦先生**

私たちの タイムカプセル



—8年前の高校生たちが歩む、“福祉の今”—

今から8年前の2017年、本紙791号の表紙を飾ってくれた県立津久井高校福祉科の生徒たち(当時高校2年生)は、今は介護福祉の道で、それぞれの一步を歩んでいます。

今回、集まってくれた6名に再び取材し、介護福祉職として輝く皆さんの“タイムカプセル”を開きました。

8年経って、福祉職や介護に対する学生時代とのギャップはありましたか？

伊藤さん：学生時代、介護実習がありましたが、お互い学生同士で介助の練習をしていたので、就職して実際に利用者さんに行うとなると、同じ手順でも全然違っていて、すごく苦労しました。

平野さん：利用者さんとゆっくりお話できるのって、学生の時期が一番多かったなって思いますね。働き始めると、どうしても業務が増えて時間がなかなか取れないなって。将来介護福祉の仕事をしたと思っている方は、ぜひ実習中に多くの利用者さんとたくさんお話してほしいです。

飯田さん：それ、すごくわかります。私も実習の

時、職員さんに「利用者さんとたくさんお話して」って言われたことがあって。職員さんたちは忙しい時もあるので、実習生が来ると利用者さんのお話相手になれるんですよね。だから今思うと「もっとお話しておけばよかったな」って。あの時間は本当に貴重だったなと思います。

利用者さんに関わるうえで、意識していることはありますか？

田中さん：距離感ですね。耳の聞こえにくい方だとつい近くで話しちゃうんですが、それを嫌がられることもあるので、気を付けています。あとは、利用者さんの思いをきちんと聞くこと。利用者さんお一人おひとりの悩みや感じていることを、丁寧に聞くようにしています。



伊藤 千冬さん
有料老人ホーム勤務



平野 風夏さん
特別養護老人ホーム勤務



飯田 結花さん
特別養護老人ホーム勤務

福祉タイムズ



表紙メンバー、8年ぶりの再集結!



福祉タイムズ

2017
10
No. 791

特集 (2~4頁)

公私協働による福祉課題の解決に向けて
—平成29年度社会福祉制度・施策に関する提言—



▶今月の表紙 高校生が学ぶ福祉・介護

今年初めて開催された「第1回関東地区高校生介護福祉コンテスト」そのコンテストに、県立津久井高等学校福祉科の生徒たちが出場した。介護福祉士の免許を目指して多くの実習先に出向き、専門職としての知識や技術に磨きをかける彼ら。充実感ややりがい、ときに困難を経験しながら、人としての豊かさも深刻に感じている。

【詳しくは10面へ】
〈撮影・菊地悠矢〉

福祉タイムズ
791号
(2017年10月)

インタビュー

私たちのタイムカプセル

—8年前の高校生たちが歩む、
“福祉の今”—

本紙791号(2017年)の表紙を飾ってくれた県立津久井高校福祉科の皆さん(当時高校2年生)。今回、8年ぶりに卒業生に集まってもらい、“今”と“未来”への想いを聞きました。

P2

888号記念!

クイズに挑戦してプレゼントゲット!

P4

【発行日】2025(令和7)年11月15日(毎月1回15日発行)

【編集・発行】社会福祉法人神奈川県社会福祉協議会

〒221-0825 横浜市神奈川区反町3-17-2 ☎045-534-3866

Mail kikaku@knsyk.jp 【印刷】株式会社神奈川機関紙印刷所

赤い羽根共同募金の配分を受けて発行しています

バックナンバーは

HPから

神奈川県社協

検索